



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社 東京自働機械製作所 上場取引所 東
 コード番号 6360 URL http://www.tam-tokyo.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山本 治男
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)石原 英威 (TEL) (03)3866-7171
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,948	38.2	585	—	700	414.7	472	423.0
2019年3月期第3四半期	6,473	29.8	18	△89.1	136	△49.0	90	△49.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	337.25	—
2019年3月期第3四半期	63.58	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	12,190	4,942	40.5
2019年3月期	12,397	4,383	35.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 4,942百万円 2019年3月期 4,383百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2020年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 70周年記念配当 10円00銭

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	△1.3	650	5.3	780	1.9	550	2.1	392.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	1,452,000株	2019年3月期	1,452,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	52,479株	2019年3月期	52,306株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	1,399,644株	2019年3月期3Q	1,419,364株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式39,000株が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(四半期損益計算書関係)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税後の反動減に対する警戒感や、中国経済を中心とした海外経済の減速懸念から、依然として不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の下ではありましたが、当社は全社を挙げて業績の確保に努めました結果、当第3四半期累計期間の業績は、包装機械事業、生産機械事業、両事業とも好調に推移し、売上高89億4千8百万円（前年同四半期64億7千3百万円、38.2%増）となりました。

利益面でも、両事業の売上が増加したことに加え、コスト管理を徹底し、特に生産機械事業の利益率が改善されたこと等から、営業利益5億8千5百万円（前年同四半期1千8百万円、3,120.0%増）、経常利益7億円（前年同四半期1億3千6百万円、414.7%増）、四半期純利益4億7千2百万円（前年同四半期9千万円、423.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて5.7%減少し、71億7千万円となりました。これは、仕掛品が2億8千5百万円、商品及び製品が7千5百万円それぞれ増加したのに対し、受取手形及び売掛金が4億2千1百万円、現金及び預金が2億5千5百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて4.6%増加し、50億1千9百万円となりました。これは、繰延税金資産が6千4百万円減少したのに対し、投資有価証券が2億2千万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて1.7%減少し、121億9千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて11.7%減少し、57億3千1百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が6千9百万円増加したのに対し、支払手形及び買掛金が3億6千1百万円、未払法人税等が2億3千7百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて0.4%減少し、15億1千5百万円となりました。これは、退職給付引当金が5千1百万円増加したのに対し、長期借入金が8千5百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて9.6%減少し、72億4千7百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて12.8%増加し、49億4千2百万円となりました。これは、利益剰余金が4億1千4百万円、その他有価証券評価差額金が1億4千5百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月10日発表の予想数値を2020年1月29日に修正し開示いたしました。詳細につきましては、2020年1月29日発表の「2020年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,065,612	810,522
受取手形及び売掛金	4,088,242	3,666,496
電子記録債権	195,301	194,538
商品及び製品	393,900	469,796
仕掛品	958,003	1,243,713
原材料及び貯蔵品	5,454	6,505
その他	946,531	832,398
貸倒引当金	△52,980	△53,645
流動資産合計	7,600,065	7,170,326
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,762,983	1,783,969
減価償却累計額	△1,429,840	△1,442,689
建物(純額)	333,142	341,279
構築物	228,834	228,834
減価償却累計額	△215,391	△216,152
構築物(純額)	13,443	12,681
機械及び装置	1,883,739	1,853,261
減価償却累計額	△1,795,883	△1,776,097
機械及び装置(純額)	87,856	77,163
車両運搬具	8,605	8,809
減価償却累計額	△8,605	△8,156
車両運搬具(純額)	0	652
工具、器具及び備品	240,374	244,422
減価償却累計額	△229,307	△233,046
工具、器具及び備品(純額)	11,067	11,376
土地	1,512,578	1,512,578
リース資産	258,865	288,390
減価償却累計額	△87,894	△82,838
リース資産(純額)	170,971	205,552
有形固定資産合計	2,129,059	2,161,285
無形固定資産	36,065	34,101
投資その他の資産		
投資有価証券	1,660,454	1,880,752
関係会社株式	14,093	14,093
繰延税金資産	146,413	82,250
その他	911,694	947,355
貸倒引当金	△100,000	△100,000
投資その他の資産合計	2,632,656	2,824,452
固定資産合計	4,797,781	5,019,839
資産合計	12,397,846	12,190,166

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,806,810	2,445,430
短期借入金	400,000	300,000
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	371,100	440,900
リース債務	105,123	102,329
未払法人税等	285,914	48,462
前受金	1,454,869	1,401,523
賞与引当金	396,665	314,078
品質保証引当金	91,417	90,223
その他	281,890	289,006
流動負債合計	6,493,791	5,731,954
固定負債		
長期借入金	337,300	251,800
リース債務	121,032	145,030
退職給付引当金	933,650	985,601
役員株式給付引当金	5,776	11,680
環境対策引当金	14,273	14,122
その他	108,826	107,197
固定負債合計	1,520,858	1,515,432
負債合計	8,014,650	7,247,387
純資産の部		
株主資本		
資本金	954,000	954,000
資本剰余金	456,280	456,280
利益剰余金	2,311,930	2,726,412
自己株式	△89,697	△89,980
株主資本合計	3,632,514	4,046,713
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	750,667	896,065
繰延ヘッジ損益	14	-
評価・換算差額等合計	750,682	896,065
純資産合計	4,383,196	4,942,778
負債純資産合計	12,397,846	12,190,166

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	6,473,795	8,948,299
売上原価	5,276,959	7,086,626
売上総利益	1,196,836	1,861,672
販売費及び一般管理費	1,178,655	1,276,251
営業利益	18,180	585,421
営業外収益		
受取利息	1,009	4
受取配当金	37,450	39,930
受取賃貸料	130,860	131,373
雑収入	12,988	10,956
営業外収益合計	182,309	182,264
営業外費用		
支払利息	11,094	10,284
不動産賃貸費用	50,165	54,225
雑支出	3,201	2,983
営業外費用合計	64,461	67,492
経常利益	136,028	700,193
特別損失		
その他	-	30,181
特別損失合計	-	30,181
税引前四半期純利益	136,028	670,011
法人税等	45,779	197,981
四半期純利益	90,248	472,030

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期損益計算書関係)

特別損失に計上しております「その他」は、国際送金詐欺における損失額であります。